

# 令和4年度 RC造・鉄骨造・SRC造・木造 「国土交通大臣登録 耐震診断資格者講習」「耐震改修技術者講習」 開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会（耐震改修支援センター）

新型コロナウイルス感染症対策のため、「WEB講習の受講（WEB受講）」といたしました（木造のみ「東京会場での受講（会場受講）」の選択も可。）。これまで受講会場が遠く受講できなかった方もWEB受講を活用し是非ご受講ください。

本講習は、国土交通大臣登録耐震診断資格者講習（以下、「診断講習」）と耐震改修技術者講習（以下、「改修講習」）から構成されています。両方またはいずれか一方でも受講できます。

耐震改修促進法に基づき報告が義務付けられた建築物の耐震診断は、「診断講習」を受講修了した耐震診断資格者が行うこととされています。既に全国で耐震診断が進められていますが、多数の地方公共団体において、引き続き同法に基づく耐震診断の促進が図られています。

「改修講習」は、「耐震改修設計指針」に関して行われます。耐震診断により耐震性が不十分とされた建築物については、改修講習を受講し耐震改修技術に精通した技術者が担い手となって耐震改修工事が進められ、耐震性の向上が実現することが期待されています。

また、既存ストックの活用のため、老朽化した建築物や住宅の増築・修繕、省エネルギー性能や機能向上の工事などに際して、耐震診断を行い、必要な耐震改修工事を併せて実施する場合も多く、耐震診断・改修技術は、建築技術者に必須の技術として定着しつつあります。

本講習の未受講の建築士の方は是非ご受講ください。

■本講習は建築士継続能力開発（CPD）制度認定講座（予定）です。

■改修講習（2日目）は（一社）日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。

※ 診断講習を受講修了した鉄筋コンクリート造の耐震診断資格者は、平成30年より新たに義務付けられたブロック塀等の耐震診断も行うことができます。

※ WEB受講には、本人確認のためカメラ付きのPC等が必要です（「7. WEB受講について」参照）。

※ 会場受講（木造のみ）においては、受付時の体温測定など新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 1. WEB受講期間（各構造）、会場・開催期日・募集人数（木造会場講習）

構造		講習名	WEB受講期間	
鉄筋コンクリート造（RC造） 鉄骨造 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造） 木造		耐震診断資格者講習 ※ 耐震改修技術者講習	令和4年8月22日（月）～9月20日（火）	
構造	講習名	会場	開催期日	募集人数
木造 （会場講習）	耐震診断資格者講習 ※	石垣記念ホール （港区赤坂1丁目9-13 三會堂ビル 9F）	令和4年7月26日（火）	50人
	耐震改修技術者講習		令和4年7月27日（水）	50人

※ 国土交通大臣登録講習

○講師は、テキスト執筆委員等の予定です（決定後、本協会ホームページの本講習受講案内（<http://www.kenchiku-bo.sai.or.jp/workshop/taishin-taishin/annai2022/>）に掲載します。）。

## 2. 申込み受付期間 ※会場受講は、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきます。

WEB受講（各構造）：令和4年4月19日（火）10：00～7月29日（金）17：00

会場受講（木造）：令和4年4月19日（火）10：00～7月15日（金）17：00

### 3. 受講資格

一級建築士・二級建築士（木造は、木造建築士も可）

### 4. 受講料（テキスト代別） ※既納の受講料は、受講票等送付後については、当方都合の場合を除き返金いたしません。

#### (1) 国土交通大臣登録 耐震診断資格者講習（診断講習）

RC造、鉄骨造、SRC造 19,800円（科目免除受講※ 1,500円）（税込）

木造 16,500円（科目免除受講※ 13,200円）（税込）

※耐震診断資格を得るためには、診断講習の全講習科目の受講が必要ですが、構造設計一級建築士は、希望により「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」の科目が受講免除となります。詳細は、本協会ホームページの本講習受講案内（URLは上述のとおり）の各構造の「講習案内」をご覧ください。

#### (2) 耐震改修技術者講習（改修講習）

RC造、鉄骨造、SRC造 9,900円（税込）

木造 8,800円（税込）

### 5. テキスト

本協会ホームページの本講習受講案内（URLは上述のとおり）の各構造の「講習案内」をご覧ください。

### 6. 受講申込方法

本協会ホームページの本講習受講案内（URLは上述のとおり）の各構造の「受講申込」からお申し込みください。

### 7. WEB 受講について

WEB 受講には、本人確認のためカメラ付きのPC等が必要です。視聴環境及び視聴方法等、詳細は、本協会ホームページの「WEB 講習によくある質問」の回答 (<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/taishin-taishin/webqa-2/>) をご覧ください。

### 8. 特別聴講

建築士以外の受講希望者のため、WEB 講習の特別聴講を受け付けます。申込方法等の詳細は本協会ホームページの本講習受講案内（URLは上述のとおり）をご覧ください。

後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）全国建設業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会  
会場開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人